

新田ゼラチン、コラーゲンが美肌向けで伸長

新田ゼラチン(072・949・5381)が販売する美肌訴求型コラーゲンペプチド「TYPE・S」の出荷が、今年も2割増のペースで伸びている。一昨年は出荷が大幅に伸びたが、勢いが続いている。

「TYPE・S」は機能性表示食品で、肌のうるおい訴求のコラーゲンとして初めての機能性関与成分となった(関与成分名:魚由来低分子コラーゲンペプチド)。1日の摂取目安量が2.5gと、従来の半分で済む点が特長。同社担当者は「原料のタイト感から相場が上昇する傾向にある魚コラーゲンペプチド市況ではあるが、半分程度の摂取量でコスト的なメリットも見いだせると思う」と話している。

ハウス食品グループ、乳酸菌配合商品を一斉発売

ハウスウエルネスフーズは13日より、同社独自「乳酸菌L・137」を配合した「まもり高める乳酸菌L・137」シリーズを全国で順次発売する。パウダータイプのほか、ドリンク、ゼリーをラインアップ。一般流通で展開する。同日より、俳優の鈴木亮平さんを起用した新TV・CMも放映する。

グループ企業のハウス食品でも、同菌を配合した「バーモントカレー」、「とんがりコーン」、「フルーチェ」、「うまかつちゃん」を同時発売する。

「乳酸菌L・137」は、東南アジアの伝統的な発酵保存食「なれずし」から発見された菌株で、同社では長年にわたり研究を行ってきた。

日本生物製剤、更年期対応でプラセンタ提案

日本生物製剤(03・3481・6061)は、DKSHジャパンを通じて展開するプラセンタエキスについて、新たに自律神経失調や精神神経症状など更年期以降にみられるトラブル対策のサプリメント素材として提案を開始する。

学術誌では、プラセンタエキスが更年期症状としての「のぼせ・ほてりへの有用性」「うつ症状の緩和」「疲労感におよぼす影響」「肩こりにおよぼす影響」などが報告されている。

H&Wパートナーズ、ナリネ菌配合サプリ発売

ヘルス&ウエルネス・パートナーズ(03・6297・1059)は、今月より、アルメニアで発見された乳酸菌「ナリネ菌」を配合したサプリメントシリーズの国内販売を開始する。

ナリネ菌は耐酸性や抗菌力に優れた乳酸菌として、60年以上にわたりコーカサス地方、ロシア、東ヨーロッパで利用されてきた。同乳酸菌を配合したサプリメントは累計700万個以上の販売実績を有している。

国内で展開するサプリメントは、ナリネ菌を100%配合した「PURE・NARINE」のほか、計6種類をラインアップ。クリニックルートを中心に提案を進めていく。将来的には菌末原料の供給も視野に入れている。